



国府小学校だより

令和5年11月8日発行

徳島市国府小学校

心地よい秋日和が続いております。保護者の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は本校教育にご理解・ご支援をいただき深く感謝申し上げます。

10月下旬から、本校でもインフルエンザに感染する児童が増えてきています。感染者数が増えてきますと、学級・学年閉鎖になることもあります。ご心配をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。また、保護者の皆様も、感染対策をしながら、お身体をご自愛ください。

消防体験学習

徳島西消防署の方々に来ていただき、3年生は、消防の仕事について学習をしました。はしご車・ポンプ車の説明を聞き、けむり体験もしました。隊員の方々のきびきびした動きや挨拶や態度などからも、学ぶことが多かったと思います。学習の後半は、担任がはしご車に乗り、校舎より遙かに高くまで上がりました。吉野川の向こうの商業施設まで見えたようです。

たくさんの方の命を守る仕事について学習し、最後に自分も将来消防士になりたいと話す子供もいました。経験させていただきありがとうございました。



アイマスク体験

健祥会の先生にお越しいただき、4年生は、福祉について学びアイマスク体験を行いました。一人でアイマスクをつけて手探りで動いてみたり、二人組で、声かけなしで手を引っ張って連れて行ったり、声をかけながら目的地まで連れて行ったり等の経験をして、どのような方法が、目が見えない方が不安にならないかを話し合いました。正しい歩行の補助の仕方を教えてもらい、目の不自由な方が少しでも歩きやすいように考えて、机と机の狭い間を通り抜けたり、マットの段差を歩いたりと実践してみました。



目が不自由な体験をすることで、周りには不安なことがたくさんあることを知りました。

相手のことを考えて、自分のできることを実践していく気持ちや態度はとても大切です。これからも、このような気持ちや態度を育てていきたいです。



こくふくろう

幼稚園 給食体験

国府幼稚園の年長さんが、給食体験をしました。5年生が、牟岐自然の家の宿泊学習に行っている時に、5年1組と2組の教室を使って行いました。5年生が教室の黒板に、幼稚園児にメッセージやイラストを描いていました。



また、6年生が、用意や片付けを手伝いました。

幼稚園児さんは、どんな給食が配られるのか、わくわく・ドキドキしながら待っていました。「6年生のお兄ちゃん・お姉ちゃん ありがとうございます。いただきます。」と言って食べ始めると、「おいしい。もっと欲しい。」「来年の給食が楽しみ。」と全部食べきる子もいました。その後、6年生にお礼を言ったり、5年生にメッセージを書いたりしました。短い時間でしたが、幼稚園児さんと交流ができて、本当に良かったです。



逆上がりにチャレンジ



体育委員会の児童が中心に、休み時間に逆上がりの練習をしようと、2年生以上の児童に呼びかけています。

たくさんの児童が集まり、逆上がりの道具などを使ったり、逆上がりのポイントを教えてもらったり

して、熱心に練習しています。

「あと、もう少し。」「上に蹴り上げて。」「おーできた。」など、みんなが励まし合いながらしているのを見ると、なかまっっていいなと思いました。できなくても、一生懸命前に向かって頑張っている姿は、私の心も熱くさせました。

読み聞かせにチャレンジ



3年生が1年生におすすめの本を考えて、朝の時間に読み聞かせに行っています。人に聞いてもらうためには、練習が大切です。「楽しかった」と言ってもらえて、3年生も緊張がほぐれ、笑顔になりました。ありがとう。3年生！！

児童の登下校について

子供たちの登下校について、地域や通行している方々からご連絡をよくいただきます。敷地に入って物を触ったり、何列にもなって車が通れなかったり、交差点を左右確認しないで飛び出したり、道をいきなり横断したりと……。学校でも、登下校の歩き方や地域の一員としての自覚について、今後も指導をしていきます。ご家庭でも、命を守る行動について、もう一度お話をさせていただけたらと思います。